いたわり

第５１号
平成２９年１１月発行
社会福祉法人　富 士 会
ISO9001認証取得

特別養護老人ホーム
ケ ア ハ ウ ス　ヴィラトピア知立
〒472-0022　知立市山屋敷町富士塚1番地336
TEL（０５６６）８３－１０２０
FAX（０５６６）８３－５３１０
Webpage　http://www.villatopia.org/
e-Mail　tokuyo@villatopia.org

社会福祉法人富士会が外観新装、新医療提携、創業30年を迎える今

理事長　深谷憲夫

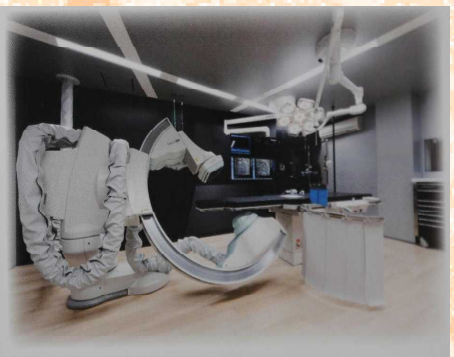
きたる富士会開設30年を契機に外観の新装を致しました。先代の理事長が現在の介護需要を見込み、先見性を発揮し、沢山の方々のご協力のもとで開所いたしました。

今、この地で地域の皆様に介護サービスをご提供できる事を皆様と共に喜びと致すところでございます。

〇外観新装：　建築物は日々老朽化いたします。清潔で快適に過ごしていただくためには必要に応じ、修理や長期に渡る継続的メンテナンスが欠かせません。努力の甲斐が有って、30年経った現在でもご覧のように新装する事が出来ました。建物を守る緑化対策、地域の憩いの場として、「談話室」を増設し、地域のご要望に応えて「小規模特養」、「介護付き有料老人ホーム」を合併し、小規模ながらも総合施設として環境を整えて参りました。今や、介護の総合力で地域に貢献できるようになりました。外観の新装はこれらの時代の要求に対応した変化であります。経験豊かな職員と一致団結して成し遂げた変化でもありました。

〇医療連携：　介護サービスの環境は日々難しくなってきております。高齢者の人口増加、働く介護職員の減少とアンバランスが顕著化して問題になっている事はご承知かと考えます。更に、医療保険、介護保険、社会保険全般で国の財政にも緊急なる対応が迫られています。厚労省は「介護と医療のシームレスなドッキング」と称し、医療・介護で無駄な経費を節約する為に諸々の方針を示しています。その様な環境下で高齢者の安心安全は地域医療が如何に充実したシステムとして身近に存在するかが鍵になります。高齢者が必要とする医療、そのコンテンツに関し、申し分ない「あいちハートクリニックとの連携」が完成いたしました。

CT(64列マルチスライス)


心臓カテーテル室

◇最新の医療用映像機器

循環器内科・心臓血管外科・内科・外科、循環器の各種疾患診療に力を発揮してくれる強力な仲間が連携致しました。

〇今後：　先に申し上げた、高齢者の増加、介護関連者の減少は、高齢者の健康維持の大問題です。その対策には、介護技術の早急なる変化が必要です。　身につける「人に優しい介護技術」は勿論のことですが、介護関係者が安心して任せる補助となる介護機器が必要に迫られてきました。まさに、IT関連技術、AI技術が助けになる時代が待たれます。同時に介護関係者には新技術は「新たな負担」になると推定されます。介護に携わる職員の数、質、合わせての増強も国全体の策として急務でしょう。待ったなしです。我々は現状を踏まえ、30年の実績と経験をベースにISO9001を認証取得し続け、仕事の基本に据えて、介護技術に科学的な要素を取り入れ始めています。介護職員の日々の努力の記録の「データ化」です。ご利用者様の暮らしの安心に少なからず寄与するものと考えています。

〇最後に：　30年を迎える来年は、ヴィラトピア知立を「ブランド」として認識を新たに、「品質第一」、「誠意」を旗頭に努力をして参ります。職員全員の組織力、総合力で、皆さんに自慢できる介護施設「社会福祉法人富士会」を創り上げましょう。

富士会グループ

特別養護老人ホーム　ヴィラトピア知立
小規模特養　ヴィラトピア知立
ケアハウス　ヴィラトピア知立
介護付き有料老人ホーム　ワンズヴィラ池鯉鮒

ヴィラトピア知立　老人短期入所事業所
ヴィラトピア知立　デイサービスセンター
ヴィラトピア知立　ホームヘルパー派遣事業所
ヴィラトピア知立　指定居宅介護支援事業所
ヴィラトピア知立　在宅介護支援センター

ISO9001マネジメントシステムを共有

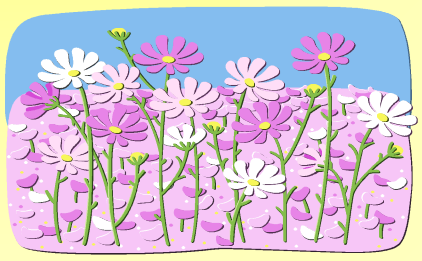
特別養護老人ホームヴィラトピア知立

小規模特養ヴィラトピア知立

ケアハウスヴィラトピア知立

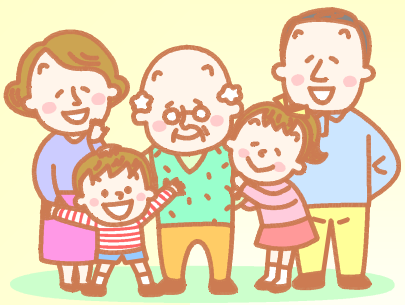
有料老人ホームワンズヴィラ池鯉鮒

特　養



去る９月１５日に特養の一大イベント「敬老会」が開催されました。数日前からポスターや告知にて「長寿のお祝いをしますよ！」とお伝えしていた為、当日は朝から多くのご利用者様が期待に胸を膨らませていました。テーブルには、彩り豊かなクロスが敷かれて準備は万端です。ご利用者様は順次、食堂へ移動していただき、いよいよ敬老会の始まりです。

ボランティア様のピアノ演奏や、職員からご利用者様に宛てたメッセージカードの読み上げ等で敬老会はより一層に盛り上がりました。そして、お楽しみ昼食の「敬老会特別メニュー」が配膳されると、「わぁー、スゴイご馳走で美味しそう！」と周囲から声がこだましていました。お代わりには、深谷理事長が直々に腕に縒りをかけて皆様へ握り寿司をご用意し、おもてなしをさせていただきました。沢山の「お代わりをください！」の注文に対応が追いつかず、少々お待たせしましたが、多くのご利用者様に喜んでいただけた敬老会となりました。



ケアハウス

ケアハウスでは、毎年「土用の丑の日」に近い日を選んで、出前を取ります。注文するのはもちろん「うな丼」で、職員は店員さながらの格好でおもてなしをしました。「暑さでバテていたけど、精がついたわ」と満腹、満足されました。

８月の「お達者クラブ」は「かき氷喫茶」。「かき氷なんて何十年ぶりだろう？」と言うご利用者様と、「せんじ（白蜜）」という言葉を知らない職員もいて、そんな話で盛り上がりました。

９月は「長寿を祝う食事会」。仕出し料理をつまみながら、１年を振り返る「スライドショー」を見ました。今年初めて敬老会を迎える方は「いろんなことをやっているのね」と話題はいっぱい。職員と一緒に歌も歌いながら、楽しんで頂きました。

デイサービス

デイサービスでは毎年敬老会を５日間開催しています。今年もボランティア様や市内小中学校の生徒様に協力頂き「舞踊」の披露、「三味線」「和太鼓」の演奏や、いつもより豪華なお菓子でのティータイムを楽しんでいただく予定でいました。しかし大型台風１８号の悪天候の為、中学校の和太鼓の演奏が中止となってしまいました。そこで職員の即席ミニライブを開催。「見上げてごらん夜の星を」「リンゴの唄」を歌うと温かい拍手をいただきました。別日では「舞踊」の優雅な舞に魅了され、「三味線」では見事なバチさばきに目を奪われ「良いもの見せてもらった」と大きな拍手が起こりました。「和太鼓」の演奏では生徒さん達の一生懸命で、若さ溢れる演奏に感動しました。ご利用者様より「中々催しを見に行く機会がないので楽しかったよ」と有り難い言葉をいただきました。

小規模特養

８月２６日（土）１８時３０分から小規模特養の「夏祭り」を開催しました。当施設の夏祭りの特徴は、職員の手作りポスターや看板、催し品などお手製のものにあふれています。まさに、ホームメイドでアットホームな夏祭りです。催しの花火大会では、家庭用の花火を一列に並べて、職員が素早く点火させました。

とても綺麗でしたが、思った以上に音が大きくて皆さんビックリしましたね（笑）

また、かき氷は色んな味のシロップを用意してみました。火照った体がヒンヤリしておいしかったですね。

なにより例年と違って、今年は涼しくて快適に行う事ができたと思います。

夏祭りの準備は、余暇活動委員会の介護職員がこの日に向けて少しずつ準備してきました。前日には提灯やテーブル、椅子などの運搬や設営をして汗をかきました。その甲斐あってか、多くの方々に楽しんでいただけましたので、疲れが吹き飛びました。

ご利用者様やご家族様にとって、素敵な夏の思い出でありますように．．．（職員一同の願い）

有料老人ホーム

「生け花レク」

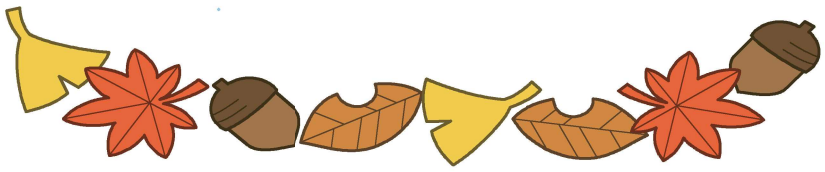
毎月恒例となっています生け花。ご利用者様にとても人気なレクリエーションの１つです。男性も真剣な眼差しで取り組んでいて、皆様楽しんで生けていました。

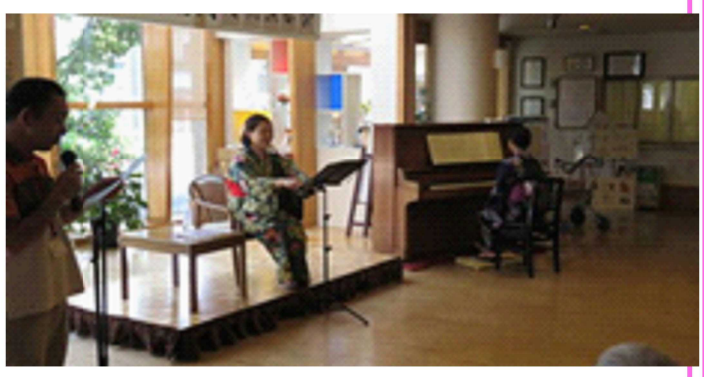
「定期演奏会」

７月に定期演奏会を開催しました。演奏者の方が、夏らしく浴衣を着て演奏して下さいました。素敵な歌声と素敵なピアノ演奏に癒されました。アンコールで皆様と一緒に歌い、楽しいひとときになりました。

「おやつバイキング」

毎月恒例のおやつバイキング！毎回メニューが変わり楽しいひとときです。おやつと一緒に頂くお抹茶はまた格別です♪

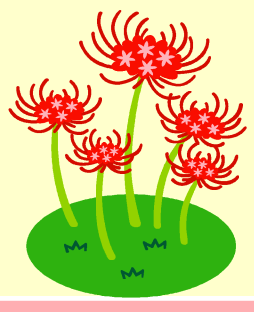




在宅介護支援センター

初めまして、８月に入職しました在宅介護支援センターの早川裕美です。よろしくお願いします。
自宅へ訪問し相談や必要な機関への連絡・調整、入所相談等行います。相談等がありましたら、まずはお気軽に電話でご連絡下さい。

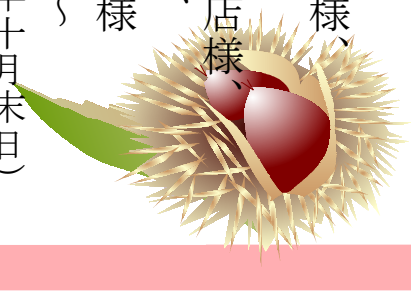
８月に『家族介護交流事業』で大府市「あいち健康の森　あいち健康プラザ」で体力チェックをしました。日常を離れ外出することが癒しになり嬉しいという声が聞かれました。

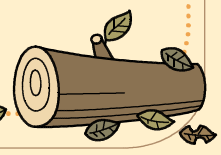


ご寄付有難うございます

川島通之様、倉岡米吉様、
戸谷文宣様、
岡崎信用金庫　知立支店様、
菜の花会　加藤芳江様、
愛美会　住田豊泉洲愛様
（平成二十九年六月～
平成二十九年十月末日）

多くのご家族様、関係者並びにご利用者様、更には特養・ショートステイ・デイサービス・ケアハウス・ヘルパー・小規模特養・有料老人ホームをご利用の皆様からのお心尽くしを頂戴しております。
厚くお礼を申し上げます。



編集後記

今年もいよいよ残り二ヶ月となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？
記事に取り上げさせて頂きましたが、外壁工事を行い新装しました。物は古くなったり傷んだりしたら直すことが可能ですが、人はそのようにはいきません。定期的に健康診断を受け、いつまでも元気に過ごしたいと思いました。皆様も健康には充分にお気をつけくださいませ。